

第1 決算の概要

平成 26 年度の一般会計の決算額は、歳入 6,999,014,373 円、歳出 6,509,583,863 円であり、予算現額に対して歳入は 103.8%、歳出は 96.5% である。

また、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は 489,430,510 円であり、翌年度へ繰越となる実質収支も、489,430,510 円である。

(単位：円)

会 計 名		一 般 会 計	計
予 算 現 額		6,744,257,000	6,744,257,000
決 算 額	歳 入 A	6,999,014,373	6,999,014,373
	歳 出 B	6,509,583,863	6,509,583,863
形 式 収 支 C (A-B)		489,430,510	489,430,510
翌年度へ繰り越す べき財源 D		0	0
実 質 収 支 (C-D)		489,430,510	489,430,510

第2 一般会計

1 歳入

平成26年度の決算額は6,999,014,373円で、予算現額6,744,257,000円に対して103.8%となっており、その内訳は次のとおりである。

第1款 分担金及び負担金

第1項 負担金

負担金の決算額3,514,494,287円は、組合運営費負担金30,275,000円、保健衛生費負担金32,118,000円、スポーツ施設費負担金20,336,000円、ごみ処理事業費負担金2,667,225,000円、リサイクル事業費負担金611,466,287円、し尿処理事業費負担金153,074,000円である。

第2款 使用料及び手数料

第1項 使用料

使用料の決算額431,425円は、行政財産目的外使用料389,320円、敷地内占用料42,105円である。

第2項 手数料

手数料の決算額880,410,516円は、民間持ち込みの可燃物処理手数料875,967,600円、不燃物処理手数料591,800円及びし尿処理手数料3,851,116円である。

第3款 県支出金

第1項 県補助金

県補助金の決算額2,905,000円は、富山県救急医療施設運営費等補助金2,905,000円である。

第4款 財産収入

第1項 財産運用収入

財産運用収入の決算額3,754,215円は、財政調整基金（平成26.3.31現在55,923,500円）の一時運用利子46,172円、一般廃棄物処理施設整

備基金(H26.3.31現在1,725,506,536円)の一時運用利子2,217,571円及び土地建物貸付収入1,490,472円である。

第5款 繰入金

第1項 基金繰入金

基金繰入金の決算額349,559,000円は、一般廃棄物処理施設整備基金繰入金349,559,000円である。

第6款 諸収入

第1項 預金利子

預金利子の決算額358,133円は、預金利子358,133円である。

第2項 受託事業収入

受託事業収入の決算額123,182,750円は、砺波広域圏からのごみ処理受託事業収入123,182,750円である。

第3項 雑入

雑入の決算額1,391,433,165円は、有価物売払収入242,269,088円(溶融メタル売払収入58,448,520円、溶融スラグ売払収入352,120円、リサイクル品売払収入182,063,648円、乾燥肥料売払収入1,404,800円)、余剰電力売払収入1,075,934,489円、雑入73,229,588円(雇用保険料戻入金288,955円、自転車登録代金51,500円、ペットボトル有償入札抛出金38,601,512円、再商品化合理化抛出金8,172,909円、スポーツ振興くじ助成金5,652,000円、建物損害給付金11,481,680円、金属廃材売払等収入7,092,076円、その他の雑入1,888,956円)である。

第7款 組合債

第1項 組合債

組合債の決算額は12,000,000円である。(12,000,000円は繰越明許費)

第8款 繰越金

繰越金の決算額720,485,882円は、平成25年度より繰越したものである。(うち11,129,000円は繰越明許費)

2 歳 出

平成 26 年度の決算額は 6,509,583,863 円で、予算現額 6,744,257,000 円に対して 96.5%となっており、その内訳は次のとおりである。

第 1 款 組合費

第 1 項 議会費

議会費の決算額 957,962 円は、予算額 1,381,000 円に対し 69.4%の執行率である。

これは、主に報酬 429,500 円、旅費 217,400 円、需用費 71,637 円、使用料及び賃借料 219,425 円であり、不用額は 423,038 円である。

第 2 項 事務局費

事務局費の決算額 31,734,764 円は、予算額 32,975,000 円に対し 96.2%の執行率である。

これは、主に人件費（給料、職員手当等、共済費）27,652,445 円、旅費 123,720 円、需用費 935,106 円、役務費 375,334 円、委託料 909,466 円、使用料及び賃借料 1,267,329 円、不用額は 1,240,236 円である。

第 3 項 衛生費

衛生費の決算額 34,866,432 円は、予算額 35,037,000 円に対し 99.5%の執行率である。

これは、病院群輪番制実施病院に対する補助金であり、不用額は 170,568 円である。

〔 富山市民病院・富山赤十字病院・済生会富山病院・
厚生連滑川病院・かみいち総合病院 〕

第 4 項 スポーツ施設費

スポーツ施設費の決算額 26,688,795 円は、予算額 26,940,000 円に対し 99.1%の執行率である。

これは、常願寺ハイツの需用費 922,320 円、役務費 24,677 円、委託料 12,403,798 円、工事請負費 13,338,000 円であり、不用額は 251,205 円である。

第2款 衛生費

第1項 清掃費

清掃費の決算額 3,861,065,057 円は、予算額 4,085,539,000 円に対し 94.5%の執行率である。

(1) ごみ処理事業費

ごみ処理事業費の決算額 2,037,183,881 円は、予算額 2,154,147,000 円に対し 94.6%の執行率である。

これは、主に人件費（給料、職員手当等、共済費、賃金）404,541,848 円、需用費 360,630,147 円、役務費 4,731,768 円、委託料 1,259,851,531 円、使用料及び賃借料 1,909,798 円、備品購入費 811,004 円 負担金補助及び交付金 2,853,845 円、公課費 1,317,800 円であり、不用額は 116,963,119 円である。

(2) リサイクル事業費

リサイクル事業費の決算額 653,080,496 円は、予算額 716,433,000 円に対し 91.2%の執行率である。

これは、主に人件費（給料、職員手当等、共済費、賃金）112,142,237 円、報償費 153,492,191 円、需用費 84,777,804 円、役務費 1,616,859 円、委託料 284,182,352 円、使用料及び賃借料 436,608 円、工事請負費 15,109,200 円、備品購入費 297,000 円であり、不用額は 63,352,504 円である。

(3) し尿処理事業

し尿処理事業費の決算額 218,583,109 円は、予算額 256,331,000 円に対し 85.3%の執行率である。

これは、主に人件費（給料、職員手当等、共済費、賃金）97,519,240 円、需用費 71,977,651 円、役務費 845,660 円、委託料 16,572,902 円、使用料及び賃借料 8,616,975 円、負担金補助金及び交付金 23,000,239 円（現年度分 948,239 円、繰越明許費分 22,052,000 円）であり、不用額は 37,747,891 円である。

(4) ごみ処理施設建設事業費

ごみ処理施設建設事業費の決算額 952,217,571 円は、予算額 958,628,000 円に対し 99.3%の執行率である。

これは、積立金 952,217,571 円であり、不用額は 6,410,429 円である。

第 3 款 公債費

第 1 項 公債費

公債費の決算額 2,554,270,853 円は、予算額 2,557,385,000 円に対し 99.9%の執行率である。

(1) 元 金

決算額 2,468,039,240 円は、予算額 2,468,040,000 円に対し 99.9%の執行率である。

これは、地方債償還元金であり、不用額は 760 円である。

(2) 利 子

決算額 86,231,613 円は、予算額 89,345,000 円に対し 96.5%の執行率である。

これは、地方債償還利子であり、不用額は 3,113,387 円である。